

炊き出しボランティア通信 vol 6 4

2012, 12月

炊きだし 12月8日(土) 9:00 元寺小路教会に集合・準備。12:00 五橋公園 炊き出し

朝から雪。のち曇り。昼頃雨。のち晴。夕方からみぞれ。のち雪。こんな忙しい天気の日でした。ボランティア生徒は6人。2年生二人と一年生。一年生は5月の炊き出しから2回目というメンバーが入っていて、その時も雨でした。きょうも雨のために、準備した衣類出しは1週間後へ延期になり、生徒に少しかわいそうなことになりましたが、また次の機会もあります。



「おむすびやまです。」



「新品の冬靴のやまです。」



「寒いわねえ。」



きょうのテーマは笑顔です。

○天候が悪く、衣類の提供ができなくて残念だった。これからもっと寒くなるので、風邪をひかないようにしてほしいと思った。前回の参加からしばらく経っていたが、何度か顔を見たことある人が元気そうで安心した。豚汁をうまくよそえてなくて申し訳なかった。次回はもっと積極的に行動できるようにしたい。(2年)

○炊き出しボランティアで今回初めて調理を担当しました。野菜を切ることは家でもやっていました

が、おにぎりを握るときにはいつもラップを使ったり型を使ったりしているので、素手で握るのは初めてで難しかったです。(1年)



ハイ、こちらも。



頑張ったどー

○ホームレスの方が想像していたよりも多かったことに驚きました。初めての参加でしたが、自分から積極的に行動することができなかったです。次回は積極的になります。(2年)

○はじめて炊き出しに参加して、私はセット品づくりをやってみて、私たちが毎日の生活で普通に使っている歯ブラシや靴下などでも、ホームレスの方たちは必要としていることが分かりました。初めはホームレスの方たちと話すことも緊張していたけど、慣れていったのでよかったです。次回は調理の方をやってみたいと思いました。(1年)

献品： 小学校から今回も大量のお米をはじめたくさんの献品を預かりました。

ありがとうございました。

夜回り 12月5(水)20:40~22:00 晴れ

今年最後の残り葉がしんぼう強く木につかまっている。それでも、外灯の下は真っ黄色な銀杏のじゅうたんで敷きつめられていた。その上を踏みしめる。 国際センターの裏ベンチ。「コンバンワ一夜回りです。おむすび・ホカロン置いてきます。寒いですからお気をつけてー。おやすみなさい。」本人はビニールにくるまっていて、まるごと見えない。その前に地面に大きなスニーカーが行儀よく並べてあるので、中にいるのが分かる。 表の公園ベンチ。岩手のおじさん。みそスープを2杯作り1杯は手渡し、1杯はベンチに置いた。「では今度の土曜日に炊き出しでね。」実際の炊き出しの時には並んでいても誰がどの人だか分からないときも多い。夜と昼とでは顔つきがちがう。

ずっと夜回りにこだわってきた。仙台で学校の教員になり、生徒を炊き出しに連れて行くようになってからは、炊き出しも大事にするようになった。しかし、夜回りにはこだわっている。東京で二十歳の学生だった頃、なにも知らず、ただ夜回りについて行きたくて、日本堤の山谷にあるインド人のブラザー(修道士)のところに泊まり込んで、くっついて歩いて以来である。

国際センターから大橋を渡ることがなくなった。Kuさんがいない。HさんもWさんも知らないのだから、本当に分からない。

西公園。『殉職消防組員招魂碑』とある大きな石碑の裏で暮らすHSさん。「Sさん。」「ハイ」ムックと頭がもちあがった。おむすび・ゆで卵・ホカロン。鍋に残りのみそスープを全部移した。本人は早速おむすびにがつつき、みそスープをすすっている。「寒いですね。」「ハイ」「昼間はメディアテーク?」「ハイ」「夜はこれからますます寒いのでどうしましょう?」にこにこしている。「ここにいます。」「雨、風、吹雪も?」「ハイ」やっぱりにこにこしている。『あんまり寒いからって、あんパンとって、暖かいところにまた入ってきませんよね。』とちょっと言いそうになった。炊き出しに来るのばかりでなく、施設にはいるのも拒否していた。

15年前のむかし、Stさんという62歳のホームレスに仙台駅で出会った。彼の頼みで、一緒に行って年金を調べてもらったら、ホームレス中の2年間で年金を貯蓄していた。しかし住所がないと、振り込んでもらえない。Stさんと私は2年前に住所から出た宮城野区役所へ、住民票が残っていることに一縷の望みをもって、もらいに行った。待っている間緊張がピークにまで達していた。 係の人は、住民票を出してくれた。神さまは、サイトウさんに住民票を用意してくれた。ケアハウスに暮らす年金生活がそれから始まった。

神さまは、HSさんに何を用意してくださっているのだろう。また、Kuさんをどこへお連れしたのだろう。

(追)土曜日の炊き出しの帰りに、セット品とおむすびをもってHSさんを探しにメディアテークに寄った。いつもいる3階にも4階にもそして7階にもいなかった。しかたないから石碑裏の住まいに置いてゆこうと寄ったら、もうビニールシートの中にもぐっておやすみ中だった。午後4時だった。冷たい小雨が降っている。「Sさん、ハイどうぞ。もうおやすみですか。ずいぶん探したんですよ。雨降ってますけど大

丈夫ですか。」「大丈夫です。」ただニコニコしていた。

夜回りは毎月第2水曜日におこなっています。炊き出しはその週の土曜日です。いずれも、カトリック正義と平和仙台協議会（代表W）がおこなっている活動に、ボランティアで参加させていただいています。興味のある方は、ご連絡いただいたら、一緒にいたします。

文責 高橋 寛